

E メールニュース「みやぎの九条」 NO. 385

2023 年 2 月 1 日発行／みやぎ憲法九条の会

仙台市青葉区柏木 1 丁目 2-45 フォレスト仙台 5F

Tel : 022-728-8812 FAX : 022-276-5160

<http://miyagi9jou.sakura.ne.jp/> mail:info@9jou.jp

憲法改悪をゆるさない全国署名(1/27 現在)

宮城県内 9 条の会連絡会 : 3,277 筆 他団体 : 9,282 筆

合計 : 県民運動推進連絡会みやぎ集約 : 12,559 筆

新しい署名欄付きハガキができました。宮城県内九条の会連絡会に参加されている地域九条の会には必要枚数お送りしますので、みやぎ憲法九条の会事務局までお申し込みください。

みやぎ憲法九条の会 : 〒981-0933 仙台市青葉区柏木 1-2-45 フォレスト 5F

☎022-728-8812 mail:info@9jou.jp

* 署名は県名よりしっかり書きましょう。「●●市」などは他県に同名の地名がある場合は除かれます。もちろん、「同上」「〃」は不可です。国会提出時に大変な苦勞となっています。よろしく願いいたします。

国と国の争いで、殺したり、殺されたりするのは、もう、やめたい!

戦争 NO!

9条改憲 STOP!

政治の役割は絶対に戦争をしないこと...菅原文太

2022年2月24日、世界に大きな衝撃が走りました。
ロシアがウクライナへの侵襲を開始。これだけの命が奪われ、暮しが壊れているのでしょうか。
国際社会は、戦争の被害を目の当たりにしつつも、
始めてしまった戦争を終わらせることの難しさに直面しています。
日本国憲法が目指しているのは、
戦争を起こさないために、どう力を尽くしていくかということです。

「憲法改悪を許さない全国署名」に、あなたの平和への願いをお寄せ下さい
宮城県内九条の会連絡会・県民運動推進会みやぎ 送付先: みやぎ憲法九条の会 022-728-8812 info@9jou.jp

「憲法9条は世界の宝」
平和を願う世界中の人々に支持されてきました。

日本国憲法 第九条
日本国は、正義と秩序を基調とする国際平和を速成に希求し、
国際の正義から戦争を、武力による威嚇又は武力の行使は、国際
紛争を解決する手段としては、永久にこれを放棄する。
2 前項の目的を達するため、陸海空軍その他の戦力は、これを
保持しない。国の交戦権は、これを認めない。

「日本国憲法」はこうして生まれました
太平洋戦争の始まりとなった真珠湾攻撃から81年余りとな
りました。日本が経験したこの戦争で、アジア諸国で2000
万人、日本人310万人もの命が奪われました。
国内は、いくつもの都市が破壊され仙台空襲でも中心部
が焼け野原となりました。
ヒロシマ・ナガサキへの原爆投下を受けて1945年8月15
日に敗戦。
この戦争への反省から、日本は二度と戦争はしないこと(戦
争放棄)、軍隊は持たないこと(戦力の不保持)を憲法に定めた。
それが憲法9条です。

憲法の3つの原則
この憲法には国の主人が国民であること(国民主権)、国
民の一番大事な権利(基本的人権)を保障すること、どうた
いにも戦争はしないこと(平和主義)を基本に、この国で生きる私
たちが頼もしいことが定められています。
憲法に基づく政治を行うことを立憲主義といいます。

新 発 行 号
9 8 1 - 8 7 9 0

仙台市青葉区柏木1-2-45
フォレスト仙台5階
みやぎ憲法九条の会
全国署名集約係

仙台市青葉区
4070
表出有効期間
2024年3月31日
まで

宮城県内九条の会連絡会の街頭宣伝は毎週火曜日

場所：仙台市中央通東二番丁 平和ビル前。

時間：12時から13時まで。

実施日：2月7日、14日、28日。3月の実施日は7日、14日、21日、28日。

2月21日は休みます。

2月の「19日行動」

19日行動は2015年9月19日に9条に違反する「安保法制強行採決」したことを忘れず、「安保法制廃棄」を求めて毎月行っている運動です。

●仙台市：2月19日（日）12:00～13:00 場所：仙台駅西口前ペDESTリアンデッキでスタンディング予定

●石巻市：2月19日（日）15:00～16:00 場所：石巻工業高校前・蛇田交差点

●涌谷町：2月20日（月）13:00～13:30 場所：涌谷公民館前交差点

（19日が土日に当たる場合は第3月曜日）

●小牛田：2月19日（日）13:00～13:30 場所：国道108号山の神神社前交差点

●気仙沼市：2月19日（日）11:00～11:30 場所：クボ店前

●名取市：2月19日（日）13:00～13:30 場所：名取駅西口前

●岩沼市：2月19日（日）15:00～15:30 場所：岩沼駅前

●仙南九条の会：2月19日（日）10:00～11:00 場所：白石市ヨークベニマル前

2月3日は澤地久枝さんの提唱「アベ政治を許さない！」Day！！

- ・ 午後1時キッカリに「アベ政治を許さない！」ポスターを掲げましょう。
- ・ 名取市：ヨークベニマル愛島店前交差点付近 ・ 涌谷町：涌谷公民館前交差点 ・ 宮城野区：坂下交差点 ・ 小牛田：国道108号山の神神社前交差点

地域の九条の会の定例行動

- ・宮城野原九条の会：23日行動 2月23日(木・祝)13:00～13:30 坂下交差点
- ・鶴ヶ谷地域九条の会：2月1日(水)11:00～12:00 鶴ヶ谷団地入口交差点
2月15日(水)11:00～12:00 鶴ヶ谷生鮮市場前

【これからの県内活動情報】

試写会と上映運動相談会の案内

映画「荒野に希望の灯をともし」―百の診療所より一本の用水路を―

これは「生きるための」戦いだ。アフガニスタンとパキスタンで病や貧困に苦しむ人々に寄り添い続けた男、医師・中村哲。戦火の中で病を治し、井戸を掘り、用水を建設してきた。なぜ医者が見つけ続けたのか？その答えは、命を見つめ続けた中村の生き様の中にあり、私たちはこの映画で中村が生きた、その軌跡をたどることになる。

日時：2月5日(日)13:00～

会場：東京エレクトロンホール宮城（宮城県民会館）4階401中会議室

入場：無料

呼びかけ人：春日辰夫、金城良子、熊谷義純、高橋正行、高橋禮二郎、出浦秀隆、鳥居明夫、中村祐志、横山英子

問合せ：シネマとうほく 022-225-0986

第49回 2023年2.11 信教・思想・報道の自由を守るみやぎ県民集会記念講演

「アベ政治がゆがめた『歴史認識』」

―歴史修正主義と闘うジャーナリストからの報告―

私は朝日新聞大阪社会部記者時代1991年8月、ソウル在住の元日本軍「慰安婦」の女性が証言を始めたと言う特ダネ記事を書きました。それが、アベ晋三政権下の2014年1月アベ友の歴史修正（歪曲）主義者から「捏造」と攻撃され、激しいバッシングを受けまし

た。「娘を殺す」とも脅迫されました。「なぜ、私が標的になったのでしょうか」これまでの戦いを報告し、アベ政治がゆがめた「歴史認識についてみなさんと考えます。（植村隆さん）

日時：2月11日（土）午後1時半（開場1時）

会場：仙台国際センター会議棟大ホール（地下鉄東西線「国際センター駅」から徒歩1分）

インターネット配信をします。接続方法は下記よりご確認ください。

講師：植村 隆さん（「週刊金曜日」発行人兼社長、元朝日新聞記者、元韓国カトリック大学客員教授）

入場：無料

主催：靖国神社国家管理反対宮城県連絡会議

◇13時10分より、苦米地サトロさん、宮城のうたごえによる歌があります。早めにご来場ください。

◇講演会後、デモ行進を行います。ふるってご参加ください。

◇託児所を設けます。当日、受付にお申し出下さい。（無料）

インターネット配信：下記のいずれかにアクセスしてください。

☆YouTube のチャンネル

https://www.youtube.com/channel/UCXumQBb3ASRxco_v0q5ck0g

☆ホームページ「2・11信教・思想・報道の自由を守る宮城県民集会」

<http://211miyagi.jimdofree.com/>

☆Facebook「2・11信教・思想・報道」で検索すると当集会が出てきます。

* この集会は団体カンパと当日の個人のカンパで運営しております。当日参加できない方は下記の口座にお振込みのご協力をお願いします。

七十七銀行旭ヶ丘支店普通口座 5280974「靖国神社国家管理反対宮城県連絡会議」

守大介さんを守る宮城の会総会記念講演

「NHK『逆転人生』と冤罪被害者の講演とつどい」

私は大阪・泉大津のコンビニ強盗事件の犯人として 302 日間も拘留されました。押収された携帯電話には事件当夜に撮影された映像があり、完全なアリバイがあるのに、それを隠して自白を迫られた。無罪判決が確定しましたが、冤罪に音楽を足して、楽しさと勉強を一緒にやろうと思って、冤罪撲滅ライブをやっていきます。(土井佑輔)

日時：2月12日(日) 10:00～12:00

会場：エル・ソーラ仙台 28F 大研修室(仙台駅前・アエル 28F)

お話：土井佑輔

さん(冤罪歌手)

参加費：無料。(午後から、宮城の会総会を開催します)

主催：守大介さんを守る宮城の会

仙台市青葉区五橋 1-5-13 県労連会館 3F 022-222-6458

写真展「0224ウクライナ」

ー香港出身ジャーナリストが撮ったウクライナー

2022年2月24日、ロシアによるウクライナへの侵攻が始まり、まもなく一年が立とうとしています。いまだに戦禍は収まらず、ロシア軍によるウクライナのエネルギー施設への攻撃によって、電気・ガスなどのライフラインが途絶えるなど、ウクライナの市民生活は予断を許さない状況が続いています。

日時：2月17日(金)～19日(日) 10:00～19:00

会場：東京エレクトロンホール宮城(宮城県民会館 501 展示室)

入場：無料

主催：0224ウクライナ

後援：宮城県、仙台市、仙台市教育委員会他

特別同時開催

ウクライナからの避難者「イリナ・ホンチャロヴァさん(石巻市在住)」のトーク

日時：2月19日(日)午後2時～

会場：東京エレクトロンホール宮城（宮城県民会館 502 展示室）

入場無料：定員 90 名。要予約。

申込：090-5843-4702(斎藤) 0224ukraine@gmail.com

JAL 123 便墜落事件裁判報告会 & 青山透子氏講演会

1985 年 8 月 12 日発生の日航機 123 便事故は事故ではなくて事件ではないか？ 1987 年 6 月 19 日に公表された運輸省航空事故調査委員会報告では、123 便は米ボーイング社の修理ミスによる「後部圧力隔壁破壊」による制御不能とされているが、機内に「急減圧」が生じた形跡がないこと、生存者に急減圧による身体変化がないことなどの疑念が当時から指摘されていた。そして 2013 年 2 月運輸安全委員会のホームページに「123 便の垂直尾翼に異常外力の着点」が記載され掲載された。異常外力とは何か？1985 年 8 月 12 日の事故当日、123 便の飛行ルートの下相模湾で自衛艦のミサイル発射実験中であった。

日時：2月18日(土) 14:00～16:00(開場 13:30)

会場：仙台弁護士会館 4 F ホール (Zoom 参加可)

報告会登壇者：

吉備素子さん(電話出演) (JAL123 便ボイスレコーダー等開示請求事件原告、JAL123 便墜落の真相を明らかにする会会長)

三宅弘さん (Zoom 出演) (弁護士、JAL123 便訴訟事件弁護団長 第二東京弁護士会)

青山透子さん (ノンフィクション作家 最新著書『JAL 裁判・日航機 123 便墜落事件』)

赤石あゆ子さん (Zoom 出演) (弁護士、JAL123 便訴訟事件弁護団、群馬県弁護士会)

申込方法：

① 会場参加は申込不要。当日会場においでください。

② Zoom 参加は Web フォームか Fax での申込が必要

・ Web: <https://forms.qle/mwECE6WJKUzx44Gh7>

- ・FAX：参加者氏名、連絡先必須（電話、メールアドレス）、所属（弁護士会等、任意）

FAX 送信先 022-225-5704 佐久間敬子法律事務所

- ・会日が近づきましたら視聴用の URL をメールにてご案内させていただきます。

主催：日本航空 123 便ボイスレコーダー等開示請求事件弁護団

日航 123 便墜落の真相を明らかにする会

連絡先：ひまわり法律事務所 022-222-3663 佐久間敬子法律事務所 022-267-2288

近藤恵仙台講演会

「未来は私たちの手で変えられる！」～ソーラーシェリングの社会的受容

食糧とエネルギーというインフラを農家が支える。平和をつくる具体的なアクションとして、ソーラーシェリングを位置づけ、農業もエネルギーもまなんでみませんか？

日時：2月18日（土）13：30～15：30（開場 13:00）

会場：エルパーク仙台 6F ギャラリーホール（青葉区一番町 4-11-1 141ビル 6F）

参加費：無料、予約不要。

主催：日本キリスト教団東北教区放射能問題支援対策室いずみ

問合せ：022-796-5272（平日 10:00～16:00）、または、izumi@tohoku.uccj.jp

吉野作造記念館 2022 年度後期企画展

「我が町おおさきの歴史・文化（第1回 戦争編）」

大正デモクラシー運動の旗手吉野作造は、日本の民主主義の歴史を明らかにするため幕末・明治の時代の研究に取り組み、またそのための歴史資料の収集を行いました。自分たちの歴史を自分たちで記録することは、いつの時代もデモクラシー（民主主義）の基本です。

日時：1月29日（日）～3月26日（日）

会場：吉野作造記念館企画展示室（大崎市古川副沼一丁目2番3号） 0229-23-7100

入館料：一般 500 円、高校生 300 円、小・中学生 200 円

記念講演会 1：「大崎市内小学校の資料調査から－中間報告－」

どうすれば地域の歴史を保全し、後世に伝えていけるでしょうか？大崎市内の小学校に残された戦前戦中の歴史記録の調査から考えてみましょう

日時：2 月 25 日（土）13:00～

講師：大平 聡さん（宮城学院女子大学教授）

記念講演会 2：「戦争と地域社会」

地域の軍需工場、徴兵や学徒動員、戦争が身近にあった時代の人々の暮らしとは？

日時：3 月 12 日（日）、26 日（日）13:00～（全 2 回）

講師：後藤彰信さん（柴田町文化財保護委員）

要予約：記念館の電話または下記 URL から申込ください。

<https://www.yosinosakuzou.info/blank-58>

【県内九条の会の活動】

宮城憲法九条を守る「首長の会」23 年度総会開かる

1 月 16 日、白石市の「ほっこり にっこりクラブ」

2023 年度「宮城憲法九条を守る首長の会」が去る 1 月 16 日、白石市の「ほっこり にっこりクラブ」会議室で開かれました。

総会には「会員」「準会員」「会友」12 名が参加、来賓としてご参加いただいた「みやぎ憲法九条の会」板垣乙未生事務局長より、12 月 16 日閣議決定された「安保 3 文書」についての報告を受けました。

総会は、冒頭に昨年亡くなられた松村・鹿野・森 3



副会長のご冥福を祈り黙とうを行いました。

総会は川井貞一会長の挨拶を含め、事務局提案の方針、21 年度及び 22 年度の決算報告、会長・川井氏、副会長・大関健一氏と狩野猛夫氏に引き続き役員お願いする議案を全員一致で確認しました。

総会終了後、懇親会に移り、参加者が近況を報告、また、「安保 3 文書」の危険性、43 兆円にもなる岸田大軍拡に反対する運動を広げる決意を語り合いました。

（「宮城憲法九条を守る首長の会」葉書通信 1 号より）

「安保 3 文書」の閣議決定に抗議し、憲法理念の実現をめざす集会アピール

「軍拡、改憲よりくらし、平和」の運動を前進させるための東北集会

1 月 25 日（水）午後 6 時よりハーネル仙台 2 F「松島」の会議室で戦争させない・9 条壊すな！総がかり行動実行委員会が全国 8 つのブロックで開催する「軍拡、改憲よりくらし、平和」の運動を前進させるための東北集会」が開催され、宮城事務局として加わった宮城県護憲平和センター、宮城憲法会議、健保を守る市民委員会、みやぎ憲法 9 条の会、宮城県内九条の会連絡会、みやぎ 9 条懇話会皆さん 100 人が参加して改憲問題対策法律家 6 団体連絡会事務局長で東京弁護士会の大江京子さんの講演をお聞きました。

講演は「専守防衛を戦争する国へー安保 3 文書改訂の正体『戦争させないための Q&A』」とこの間法律家 6 団体が安保法制変更について解説した同名のパンフレットの項目に従って丁寧に解説していただきました。

年末の安保 3 文書改訂はバイデン大統領に大歓迎されたと岸田首相はご満悦であるが、これは台湾有事の際に、日本を戦場にして自衛隊が米軍の盾になって戦ってくれる！。日本が米国の（古い）兵器を爆買いしてくれることを歓迎したもので、日米同盟の強化・日米一体化（＝日本の従属化）は日本防衛のためなどではなく、アメリカの世界戦略と国益追及のためであり、敵基地攻撃能力の保有は誰のためかということをしっかり見る必要があると強調しました。

「軍拡では永遠に安全は来ない」と喝破し、「攻められない国になる」「隣国との信頼を作る」ことが 21 世紀の唯一の安全保障の形と強調し、市民の声で政治を変える、閣議決定を撤回に追い込もうと訴えました。

集会は「『安保 3 文書』の閣議決定に抗議し、憲法理念の実現をめざす集会アピール」を採択して、散会しました。（篠原記）

大軍拡・大増税を許すな！

1. 25宮城県民集会

1月25日（水）正午より青葉区国分町の元鍛冶丁公園で宮城県内九条の会連絡会も参加する「戦争国家NO！宮城県実行委員会が主催する「大軍拡・大増税を許すな！1.25宮城県民集会」が開催されました。

情勢報告を9条の会連絡会の相原研一運営委員長が行い「9条の会には様々な考えの人がいるが、憲法9条改悪反対の立場で連帯しよう」と参加した。岸田内閣による憲法違反の大軍拡を許すことはできない」と訴えました。

雪の中を100人が一番町を仙都会館までデモ行進しました。

